



# センブリ

(2004年10月1日 撮影)

9月がつちゅうじゅん中旬から10月下旬がつげじゅんごろにかけて、日の当ひあたる草地くさちに咲さいているのを見みかけます。

高たかさは10 c mから20 c m程度と小ちいさく、  
他ほかの草くさの間あいだから花はなをのぞかせるような感かんじで白しろい  
花はなを咲さかせています。

この草くさを乾かん燥そうさせて、お湯ゆの中なかに入れてお茶ちゃのよ  
うにすると成せい分ぶんが染しみ出だし胃腸いちょうの薬くすりになります。

名な前の由ゆ来らいは、このお湯ゆの中なかで1,000回かい振ふって  
も、まだ苦にがい味あじが染しみ出だすというところから、千振せんぶ  
り」と名な付づけられました。